



未来教育研究所主催 海外訪問研修報告

生徒の学力を高める多様な取組と支援について

米国ハワイ州 公立学校、私立学校、チャータースクール訪問

未来教育研修所では、教育現場の発展に活かせるよう海外研修を実施しています。平成 29 年度の研修テーマは「学力を高める取組の工夫」。米国においてはダイナミックな発想で生徒一人一人を活かす素晴らしい取組が進行しており、その充実と発展には目を見張るものがあります。日本においても、新学習指導要領実施に向けて、学力向上にさらに総力を挙げようとしている今、今回の研修ではハワイ州屈指の進学校から、特別支援学校かつ進学校、州から許認可を受けて運営するチャータースクール等を幅広く訪問し、各取組の成果と課題、指導の工夫、生徒の学習環境支援、PBIS の実際等、個々に応じ児童生徒を大切にした学力向上の指導支援について、知見を深めました。各学校園よりご推薦いただいて海外研修に参加された 4 名の先生の報告は、教育を考える上で必ず皆様の一助となると確信しております。ご参加お待ちしております。



発表者（発表順）：

西崎 善久

（兵庫県播磨高等学校）

山田 尊文

（京都学園中学高等学校）

土屋 智裕

（洛陽総合高等学校）

青木 友平

（啓明学院中学校・高等学校）

まとめ：高見 佐知

（公益財団法人 未来教育研究所）

- 一人ひとりの個性を伸ばす教育観とそれを取り巻く環境：
私立アセッツスクールの取組より
—No one is to be left alone.—
西崎 善久（兵庫県播磨高等学校）
- PBIS(ポジティブな行動介入と支援)の取組とその可能性
—ワシントンミドルスクールの実践例から考える—
山田 尊文（京都学園中学高等学校）
- ネイティブハワイアン教育から見る 21 世紀型教育
—カメハメハスクールの報告を軸に—
土屋 智裕（洛陽総合高等学校）
- アメリカにおけるチャータースクールの役割
—ハワイ州オアフ島の課題とニーズに応える
マラムホヌアパブリックチャータースクールを事例に—
青木 友平（啓明学院中学校・高等学校）



☆ 各発表は 20 分間です

- 日時：平成 30 年 3 月 24 日（土）15:00~17:00（受付 14:45 ~）
- 場所：兵庫県私学会館 206 号室 〒650-0012 神戸市中央区北長狭通 4-3-13
- 参加費：無料
- 申込み：公益財団法人未来教育研究所（事務局 藤田）まで

メール、お電話、ファックス、郵送または送付で、ご所属とお名前をお知らせください。

・ Eメール: info@mirai-kyoiku.or.jp（※をアットマークに変換してください）

・ TEL: 078-4333-7611 FAX: 078-333-7612

◆ お問い合わせ：公益財団法人未来教育研究所 事務局 藤田 神戸市中央区北長狭通 4-3-13 兵庫県私学会館 8 号室